

第28回四国作業療法学会 公開講座

生活を支える 心と身体のリハビリテーション —子供から高齢者まで—

事前申し込み
不要
一般無料

後天性脳損傷による高次脳機能の問題を高次脳機能障害、
生まれつきの高次脳機能の問題を発達障害、アルツハイマー病や
脳血管障害によって高次脳機能が著しく低下することを認知症と呼びます。
全国で、高次脳機能障害者は50万人（2008年東京都調査）、
発達障害者は60万人（2012年文部科学省調査）、
認知症患者は462万人（2012年厚生労働省研究班調査）と推計されています。
そう考えると、子どもから高齢者まで、何らかの高次脳機能の問題を抱えた人々の人口は、
実に600万人近くもいることになります。
本講演では、子どもから高齢者まで、高次脳機能の問題を抱えた人々に対する
心と身体のリハビリテーションについてお話いたします。



はしもとクリニック経堂
院長 橋本 圭司先生

略歴

- 1998年 東京慈恵会医科大学卒業
- 2007年 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 神経外傷心理研究部門 准教授
- 2008年 東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座 講師
- 2009年 国立成育医療研究センター リハビリテーション科医長
- 2016年 はしもとクリニック経堂 院長
- 2017年 千葉大学予防医学センター 客員教授

【著書】

- 高次脳機能障害どのように対応するか（PHP研究所）
- リハビリテーション入門 失われた機能をいかに補うか（PHP研究所）
- 「うちの子ちょっと違う？」と感じたら読む本（PHP研究所）
- 発達を支える子どものリハビリテーション（三輪書店）
- 生活を支える高次脳機能リハビリテーション（三輪書店）
- 高次脳機能障害がわかる本（法研）

第28回 四国作業療法学会 in 徳島

平成30年1月14日(日)9:30~12:00

会場:あわぎんホール 徳島県郷土文化会館 大会議室(4階)

〒770-0835 徳島県徳島市藍場町2丁目14番地

事務局:小松島病院 リハビリテーション部 作業療法科

〒773-0012 徳島県小松島田浦町近里 83-11

TEL:0885-33-2288 FAX:0885-33-1266

E-mail:dai28kaishikokuotgakkai@gmail.com

作業療法ってなに・・・？

食べること、寝ること、楽しむこと、何気ない動作を一つとってみても、こころとからだの複雑な動きがあります。作業療法は、障害と折り合いをつけながら、生き生きとした生活を送れるよう、仕事、遊びなど日常生活の中での活動(作業)をとおして、こころとからだを元気にするリハビリテーションです。